

皆様へ

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度 本草薬膳学院は 2002 年に創設されて以来、来年で 20 周年を迎えることとなります。これまで本草薬膳学院が発展してこられましたのも偏に皆様のお力添えのおかげと心より感謝申し上げます。

この間、多くの方々が、「健康増進と長寿」を目指し、魅力的なモデルとその実用性の高さに魅せられ、中医薬膳学を学んでまいりました。また本学院を中心とした教育努力と様々な薬膳研究の組織、あるいは人々のご支援・ご協力により中医薬膳の専門家がたくさん育成され、中医薬膳学が国内の多くの拠点で開講され、広がってまいりました。

この 20 年の節目にあたり、当学院で学んだ方々が集まり、本草薬膳学院創立 20 周年記念行事実行委員会を立ち上げることにいたしました。ただ、この様な一大イベントを開催するには多くの方々の力添えが不可欠です。そこで、当校の在校生・卒業生の方々から実行委員会への参加者を広く募集いたします。

「新型コロナウイルス感染症」の影響は、まだ先々不透明の状態です。しかし、本草薬膳学院で習得した「扶正祛邪」、「陰陽調和」に基づく薬膳学を世に広く知らしめる絶好のチャンスだと受け止め、創立 20 周年記念行事を大いに盛り上げるためにも是非、実行員会にご参加くださるようお願いいたします。皆で心をついに、心を燃やして盛り上げましょう。

まずは本行事の一環として「記念誌」を創ることになりました。

「薬膳と ともに生きる」というテーマのもと、薬膳の現状をとらえ、今後のあるべき姿をまとめ、次の 10 年に向けた指針を得るべく活動を開始いたしました。

この 2 年間は、新型コロナウイルス感染症といった大疫病が発生し誰も皆、心を痛めている状況です。それにともない、「新型コロナウイルス感染症と中医薬膳学」「中医薬膳学で元気に生きる」「免疫力を高める」「耐ストレス性の向上」といったことに強い関心が集まっております。従来分野のみならず、このような分野にも目を向け、皆様の中医学薬膳学に対するご研鑽の成果あるいはご活躍の姿などについてご投稿いただき、その学識・研究・経験を共有し、皆様と共に生かして参りたいと存じます。

そこで、別記の原稿（論文・エッセイ。レシピ）を募集いたします。

多くの方々のご応募をお待ちしています。

2021 年 12 月 5 日
本草薬膳学院創立 20 周年記念行事
実行委員長 市川賢二郎